



講師紹介

私はド ティ タムと申します。ベトナムから参りました。日本に来て4年が経ちました。私にとって日本は、特殊な地形と文化の国です。食べ物から服装や生活習慣までかなり違うところがあります。

日本といえばお寿司が有名です。お寿司は生物（なまもの）です。私の国では食べちゃいけないものです。お腹を壊しちゃうからです。でも、日本に来て、好きになりました。もう日本は私にとって2番目のふるさとです。

わたしは、他の人と同じで借金をして日本に来ました。日本に来て、日本語が全く出来ず、困ったことがたくさんありました。日本語の大切さがわかったので、毎日アルバイトをしながら日本語を勉強しています。日本語への勉強意識があったからこそ、三笠塾に出会えました。三笠塾に出会えた事で、私にとって大変な変化がおきました。自分が満足していた日本語のレベルをもっともっと高めたいと自ら求めるようになりました。三笠塾の講師になったとき、自分に足りないところは日本語だけでなく、ベトナム語も随分忘れていたことがわかってきました。本当に怖かった！

ところで、三笠塾はベトナムを縮小したような場所です。北から南までの人々が自分のふるさとの自慢をシェアしながら、一緒に日本語を勉強します。三笠塾での色々なイベントや送別会などで日本の料理とベトナムの料理を食べることが出来ます。本当に楽しいです。

三笠塾に来て1年ちょっとになりました。今まで出会ってきたのは同年代の人ばかりでしたが、最近1歳の子、10歳の子から40歳のお姉さんお兄さんも三笠塾に勉強しに来ます。私にとって本当に様々な人と出会えるところです。

私は三笠塾のお陰で日々成長して行きます。そして、三笠塾がもっともっと大きくなって、たくさんの日本語を勉強したい人が勉強できるようになることを期待しています。

イベント案内

・都電荒川線 東京ツアーに行きます

4月27日、28日に都電荒川線で東京観光をします。都電荒川線は、皆さんがいつも乗っているような電車ではなくて、車と同じ道路を走っている『路面電車』です。今回は当日に集まった人だけで行くので、みなさん、ぜひ参加してください！

・ゴールデンウィークの三笠塾

ゴールデンウィーク中の三笠塾はいつもの通り、月曜日休み・平日は18時から21時までです。試験も近づいてきていますから、しっかりと勉強に来てくださいね

勉強会案内

7月の JLPT 試験

受験申し込みを開始します

2019年度 第一回 JLPT 試験（7月7日実施）の申し込みが、インターネット上で3月22日から始まりました。

そのため、三笠塾でも JLPT 試験団体申込みの受付を始めます。受験料は¥5500円です。日本語学校などで申し込みをしない学生は積極的に団体申し込みで受験してください

申し込み学生は、4月21日（土）までに行事先生に申し込んでください

三笠塾 花見旅行 2019 @静岡 三島

～ おいしいイチゴとスカイウォーク 編 ～



新元号発表を明日に控えた3月31日、平成最後の三笠塾行事の「花見旅行」が行われました。今回このバス旅行には総勢40名が参加しました。集合時間である朝7時には、三笠塾の中は元気な学生たちで少し蒸し気味でした。

今回の花見旅行の行き先は、静岡県の三島市です。日本最長のつり橋である『三島スカイウォーク』、真っ赤なおいしいイチゴを存分に楽しむ『イチゴ狩り』、そして、桜で有名な三島大社での『お花見』の3つが今回の行程です。

さて午前8時、中野長者橋から大型バスに乗り込み、練馬から高速道路へ、バスに揺られること約2時間で、最初の目的地である『三島スカイウォーク』に到着です。最初は曇り気味だった天気も、到着したときには晴れに変わり、前日にお守りとして用意した50着のレインコートが必要ないほどでした。ただ、肝心の富士山は頭を雲の後ろに隠してしまって、



青空の下、まるちゃんと記念撮影

見えません。それでも、学生たちは目の前に広がる開けた景色にテンションが上がり気味です。みんなつり橋を渡る列に並んで笑顔でわたっていきませんが、ここで思わぬ敵が！

「風」です。日本最長ともなると、距離があるせいか、橋の中央付近では思いのほか揺れます。少しよろめいてしまうほど、揺れます。すると、笑い声に交じって「こわい～」の声が聞こえてきました。筆者も、あまりに左右に揺さぶられたので、渡り切ってから少しの間、平衡感覚がおかしくなっていました。三島スカイウォークで2時間の自由時間を満喫したあと、一同は次の目的地のイチゴ狩りへ出発です。学生たちに恐怖を与えた



青空の下では、笑顔もはじけます！！

「風」ですが、最後に素敵な贈り物を残してくれました。先ほどまで、富士山の頭を隠していた雲を吹き飛ばしてくれたのです！

雄大な富士山に見送られて、バスは韮山イチゴセンターへ向かいます。

三島スカイウォークから30分ほどバスを走らせた後、バスはイチゴのビニールハウスに到着です。入り口で練乳入りの容器を受け取り、30分間のイチゴ狩りスタートです。それぞれ少し高め気温に設定されたハウス内で思い思いにイチゴを楽しんでいました。

筆者もタム先生、真衣先生と食べたイチゴの数を競い合ったのですが、いつもは小粒に見えるイチゴも数を食べると、おなかにたまるということを学びました。思うように数をのばすことができず、結果は最下位でした。30分で32個のイチゴを食べて満足していたの



ですが、後でイチゴ農家の方にお話を聞くと、これまでの最高が130個以上とのことなので驚きです！

イチゴでおなかを満たした一同は最後の目的地の三島大社へ出発です。

しかし、バスが三島大社に近づくにつれて、少しずつ恐れていた渋滞に捕まられます。ついには、三島大社前まで行ったは良い

ものの、駐車場を待つ車が列を作っている状態で、中に入ることができません。協議の末、残念ながら三島大社はあきらめることになりました。静岡での桜の花見は叶いませんでしたが、4月に入り、東京でも見事なピンクに身を包んだ桜の木々を目にすることが多くなりました。「例年に比べて花に迫力がないな…」と思っていた筆者ですが、やっと迫力に満ちた桜の木々を見ることができました。

話をバスツアーに戻しますと、まだ遊び足りない学生たちで帰路のバスの中は相変わらずにぎやかです。レクリエーションとして行ったビンゴゲームでも「〇〇番がほしい！！」「3回目のビンゴだから、もう一個、景品ちょうだい！」などの言葉が飛び交うほどの盛り上がりを見せました。

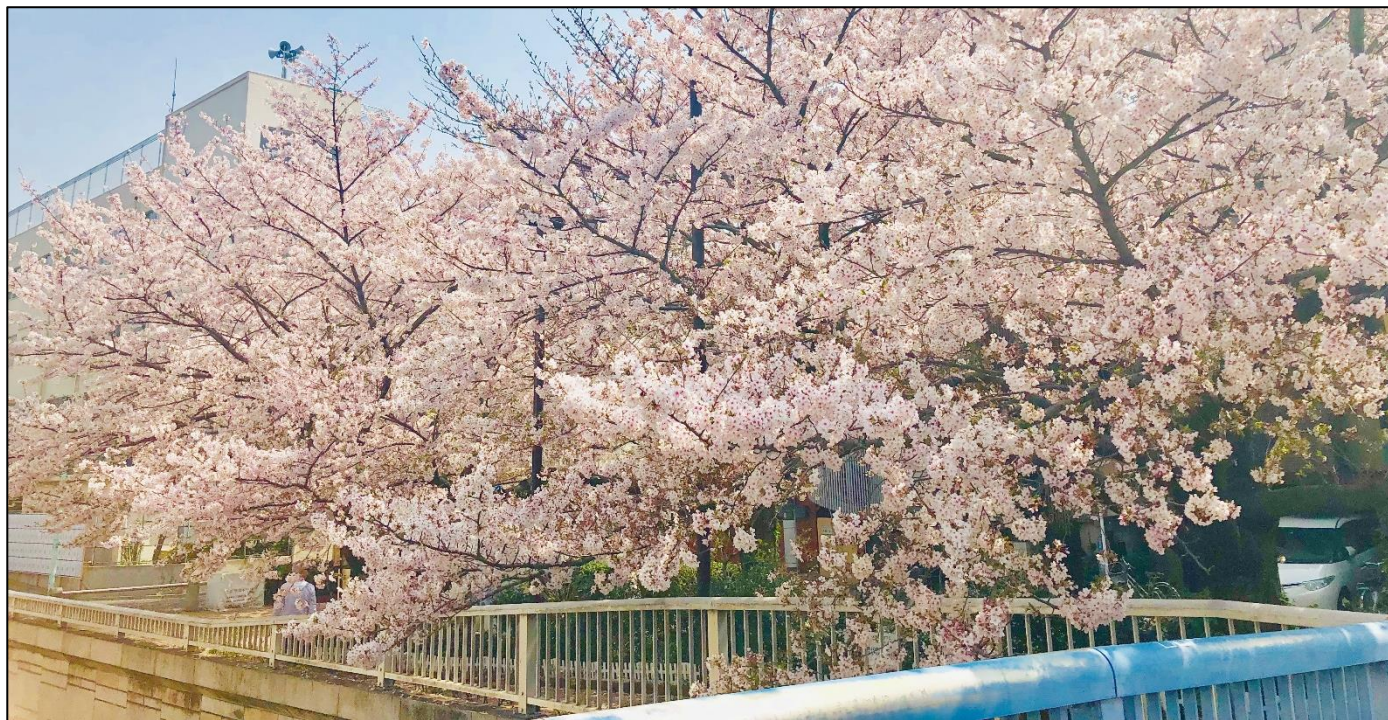
しかし、1時間ほど走ると、歌い、笑い合い、楽しくも騒がしいバスにもどこからか寝息が聞こえ始めます。みんな静岡でのたくさんの経験で疲れてし合ったのでしょう。

18時、朝と同じ、中野長者橋にバスが止められ、10時間の花見旅行は終了しました。

少しずつ顔ぶれも変わり、年齢層も広がってきた三笠塾ですが、今年度も楽しみなスタートが切れたと思います（著 行事）



三笠写真記事2 ～三笠塾の周りの桜も満開です～



毎年、写真を撮っている神田川の桜。今年もたくさんの花をつけました！

